

No.34 2016年6月号
 倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
 〒712-8024 倉敷市水島北春日町4番3号
TEL 086-444-3212
 老人保健施設 **老健あかね**
TEL 086-446-6541

コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

コープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。

歯科連携でリハビリの拡充

〜モグモグ・ゴックンがなぜ大事か〜

コープリハビリテーション病院 院長 **鍛本真一郎**

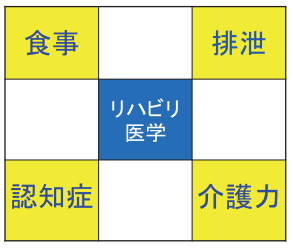
新病院には歯科外来が新設されます。それに先立つ3月23日に水島歯科診療所 辻所長の提案で「医科・介護と歯科との連携学習会」が開催されました。水島協同病院の外科からは手術前後の口腔ケアの必要



会場風景

性、看護から嚥下機能を回復をめざす取り組みと歯科との連携が紹介されました。

リハビリテーション科の役割は障害や複数の病気を抱える患者さんの生活能力を高め暮らしを再建することです。その再建のカギが図の4つです。



リハビリテーション医学が関わる暮らしを左右する4つのカギ

くも膜下出血（モグモグ・ゴックンのこと）がよく起きま

低下させますが、歯がなかったり入れ歯がしっくりこないことも原因です。さらに認知症があると食事そのものを欲しがらないこともあります。

このような状態が長く続くと体力が衰え、抵抗力が低下します。そこに口の中の不衛生な状態が重なって誤嚥性肺炎を起こすのは有名です。老人の死亡原因の第一は肺炎なのです。

食べないということ、噛まないということですから顎の筋肉も衰え骨が痩せてきます。それが転倒・骨折を引き起こすことが歯科からも紹介されました。

少しでも食事を味わい、たまに失敗しても排泄の後始末ができて、認知症も安定する。それを支える人たちの役にも立ちたい。それが歯科外来を招く私たち病院・老健複合体の願いです。

建設の状況 ケアハウスちどりから建設現場を臨む



進行役の辻所長と北村医局長



篠岡美代子

シリーズ「専門職の誇り」

自信をもっていること。「介護は楽しい」

現在、老人保健施設老健あかねに入所されている方は病院から施設に來られる方が多くおられます。初めはオ

シメをして活気がなくても、3、4ヶ月するとオシメがはずれ紙パンツでトイレに行かれるようになり、笑顔がでてきます。認知症で物を投げたり、引っ掻く、唾を吐くような問題行動がある人も、私達介護職は、相手と自分の間に信頼関係を結び、入所者が「生きていこう」という気持ちになっ



利用者さんの笑顔をひきだす筆者(左)

気持ちはなってくれるようなケアを目指し日々創意工夫しているから劇的に変わるのです。介護は高齢者にとって「杖」



水島 智重

今回、私は「疾患に付随する意識や精神の障害への当院看護実践の特徴」という題名で、水島協同病院にて行われた事例検討発表会に参加しました。

回復期リハビリテーションの対象疾患は、脳卒中や骨折などですが、それらに併存して意識や精神の障害（徘徊・興奮・妄想・健忘など）があることが少なくなく、それにより、本来の使命である生活機能向上が阻害されることもあります。しかし、当院の回復期リハビリテーションでは、症状の軽減がはかれた患者様も多く、そこでどのような介入が有効であったのかを考察し発表しました。



入院患者さんへの心理支持の場面

今回9例の事例を考察しまし

であり、陰で支える黒子です。介護職は「きつい」「給料が安い」「汚い」の悪い意味の3Kではなく、「感動」「健康」「工夫」の3Kです。身体が回復し生活できる現場に立ち会える喜びを一緒に味わえる「感動」。介護職は1日の運動量は多く「健康」第1で元気です。最後に「工夫」。入所者の声に耳を傾け、接し方を考え工夫する。介護はクリエイティブで楽しいという事は自信をもって言えます。

介護職として知識や技術を身につけることも大切ですが、入所者の方の「今」を大切に、今日を生き生き過ごしていただけるようこれからも研鑽していきたいと思っております。

老健あかね 介護福祉士 副主任 篠岡美代子

たが、すべてに共通してなされてきた事とは心理支持でした。私自身、はじめは意志疎通もままならず、どのようにかかわっていくのかと戸惑いがありました。しかし、これらの症状は患者様自身の抱える不安やケアのあり方等によって左右されるといわれています。患者様の理解を深めるために性格や人柄、生き方や生活背景といったものに目をむけたり、患者様の思いを傾聴し、その中からニーズを探るなどの心理支持が結果として症状の軽減に繋がっていることを学びました。

今回の学びを日々の看護に活かし、患者様一人一人としっかり向き合いながら、日々精進していきたいです。

コープリハビリテーション病院 2病棟 看護師 水島 智重

入院や入所に際して、部屋代はいただいません。